

日常の生活について

(1) 生活のきまり

西中学校生徒である自覚と誇りを持って行動し、社会人としての基礎を作りましょう。学校も社会の一部です。安全で有意義な中学校生活を送るために、きまりをしっかり守って生活しましょう。

西中生徒 挨拶・清掃・素直を基本とした4つの柱

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 時間を守って生活しよう | 2. 身だしなみを整えよう |
| 3. 人の話をよく聞き、授業を大切にしよう | 4. 給食、清掃にしっかり取り組もう |

1. 先生、友人、来校者等に気持ちのよいあいさつをする。
2. 人に迷惑をかけない行動をする。
3. 公共物、みんなで使うものを大切に使う。
4. 登下校は、交通安全に気をつけ、通学路を通り、寄り道や買い食いをしていない。
自転車通学は学校で決められた地域内で、点検を受け、許可されたものに限る。
自転車の乗り方が悪い、自転車を改造したなどの場合は、自転車通学を認めない。
(「自転車通学について」を参照)
5. 校内では制服かジャージをきちんと着用して生活をする。(朝会や儀式は制服。儀式は長い靴下)
6. 学校生活に関係のない物は持ってこない。
(不要な現金、マンガ、雑誌、CD、ゲーム類、貴重品、菓子類、スマホ・携帯電話等。)
7. 安全のためベランダには出ない。また、他学年の階、他の教室等に入出入りをしない。
8. 金銭の貸し借りや物品の売買、交換はしない。
9. 飲み物を水筒で持ってくることは可(中身は水、お茶、スポーツドリンク)。缶、パック、ペットボトルは不可。「弁当の日」など、弁当が必要な場合は家庭から持ってくる。
※弁当を忘れた場合は朝のうちに家庭へ連絡して持ってきてもらう。
10. 部活動時の荷物は活動場所に持っていき、活動後は教室に戻らない。
※防犯・安全上、教室に忘れ物の場合は、学年職員が付き添う。生徒だけで取りに行かない。
(「部活動について」を参照)
11. 自転車を利用する場合は、必ずヘルメットを着用する。

下校時刻

	月曜日～金曜日		短縮3時間(給食無)の一例	
	部活終了	総下校	部活終了	総下校
1学期	17:40	18:00	16:40	17:00
9月	17:10	17:30	16:40	17:00
10月	16:40	17:00	16:10	16:30
11月～1月	16:10	16:30	16:10	16:30
2月	16:40	17:00	16:10	16:30
3月	17:10	17:30	16:40	17:00

諸届について

1. 欠席、遅刻、早退、忌引、体育の見学等の届けは、生徒手帳の諸届欄に所定の事項を記入・捺印して、その日のうちに担任に提出する。※当日欠席の場合は近くの生徒に届けてもらう。
欠席連絡が間に合わない場合は8時10分までに家庭から学校に電話連絡をする。
2. 学生割引を希望するときは、学校に用意してある所定の用紙にその旨を記入・捺印し提出する。
3. 住所・電話番号等の変更があるときは、速やかに担任に届ける。

(2) 服装等の規定

	男 子	女 子
標準服	冬 ブレザー、ワイシャツ、 スラックス 、 ネクタイ、 ※温度調整でブレザーは脱いでも可	ブレザー、ベスト、ブラウス・ ワイシャツ 、スカート、 スラックス 、リボン・ ネクタイ ※温度調整でブレザーは脱いでも可
	夏 ワイシャツ、 スラックス ネクタイはつけなくて良い	ブラウス・ワイシャツ、スカート、 スラックス リボン・ネクタイ、 ベスト はつけなくて良い
標準服	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレザーは一つはボタンをとめる。ボタンが取れたら取り扱い店舗にて購入し付ける。 ・ワイシャツはレギュラーカラー(普通のえり)で白色のもの。 ・ワイシャツ・ブラウスとネクタイ・リボンの組み合わせは自由。 ・ワイシャツ、ブラウスの下は体操着。Tシャツは不可。 ・ベルトは黒色の標準タイプのもの。 ・男子は西中指定のベストを着用してもよい。 ※西中指定のベストとは、新標準服のニットベストのこと ・スラックスは短すぎないように、スカートは膝が隠れる長さに、丈を調整する。調整できないものは新しく購入する。 ・ネクタイ・リボンは第1ボタンを閉めてとめる。 ※ネクタイ・リボン生徒指導部で貸し出しあり ※制服関係取り扱い店舗：スクールベン(本川越)、足袋長、ふじや洋品店、まるひろ(入間店)	
登下校	・登校時は制服。下校時については、部活動時の服装可。委員会時は担当の指示に従う。	
ジャージ	・ジャージの下は体操着。ワイシャツ、ブラウスは着ない。	
アンダーウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・制服、ジャージの下には原則、体操着を着用する。 ・温感・冷感シャツをアンダーウェアとして着用する場合は、白・黒・紺。 制服、ジャージの下から見えないように着用する。 <ul style="list-style-type: none"> ・防寒として、黒・うすだいたい色のストッキング・タイツの着用可。標準服の下から見えても良いが、ジャージ等の下から見えてはいけない。足首より下がないレギンス不可。靴下を上から重ねて履く。 	
防寒着	<ul style="list-style-type: none"> ・寒いときは、コート・ウィンドブレーカー(上のみ)・マフラー・手袋の着用を認める。コートは無地で、Pコート、ダッフルコート、スクールコートのみ。黒、紺、グレーに限る。 ・ウィンドブレーカーの着用は、部活で統一して作った物か、部活で作っていない場合は、華美でない個人物でも着用可とする。 	
セーター カーディガン ベスト	<ul style="list-style-type: none"> ・セーターはV首無地で、黒、紺、グレーに限る。カーディガンも可。ブレザーの下からはみでない丈のものを用し、制服の下に防寒用として着用するため、セーター・カーディガンのみで生活しない。 ・セーター・カーディガンを着るときは、ベストを脱いでもよい。 	
靴下	<ul style="list-style-type: none"> ・白・黒・紺。(ワンポイントは良い) ルーズソックスや色物・柄物は不可。 ・儀式や始業式・終業(修了)式では、ふくらはぎにかかる長い靴下で白・黒・紺を着用する。 	
靴	・ 体育の授業に適した運動靴(=ランニングシューズ) (色は問わない)	
名札	<ul style="list-style-type: none"> ・胸ポケットにつける。(紛失・破損の場合は担任へ ¥330) ・校外での学習時や、登下校時は外す。1枚は普段用、1枚は予備として担任保管にする。 ・温度調整でブレザーを脱いでいるときはつけかえなくてもよい。 	
上履き	・学校指定のもの。名前をしっかりと書く。忘れた生徒用に生徒指導部管理の貸し出しあり。	
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で活動しやすいようにする。 ・整髪料など不必要な加工はしない。 ・肩・目や頬にかからないように切る、とめる。 ・髪の色を変えない。 ・長い場合はゴム、ピンでとめる。(黒、紺) ・モヒカンやツープロックなどのデザインカットや、エクステ、パーマなどの不必要な加工はしない。 	
みだしなみ	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセサリなど不必要な装飾はしない。 ・アイプチ、カラコンなども含め、化粧・メイクはしない。 ・ピアスは付けない、穴も開けない。 	
カバン	<ul style="list-style-type: none"> ・学生カバン、スリーウェーバック、サイドバック。 ・リュック等の背負える型のもの。キーホルダーは区別のために手のひらサイズ以下を一つまで。 ・ビニール製の袋・紙袋等は不可。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・物品への落書きや変型は、基本「買い換え」となる。 ・熱中症が懸念される時期に行われる教育活動の担当(教科担当、行事担当など)からの指示で帽子着用を推進する。登下校時も同様。(日傘は不可) ※スポーツキャップのみ着用可。 ・手首に髪ゴムをしたり、ミサンガなどをつけることは禁止。 	

(3) 持ち物

- ①学校生活に必要なものを持って来ない。
- ②不要物を故意に持って来た場合は、学校で預かり、保護者と連絡を取り保護者に返却する。
- ③持ち物には、はっきりと名前を書く。
- ④学校において行って良いものと、持ち帰るものの管理をしっかりと行う。
 - A) 必ず持ち帰るべきもの(毎日の家庭学習に必要)を教科担当が年度当初明示する。
 - B) 当日の宿題で使用する教科書、ワーク等を教科係が帰りの会に明示し、それらを持ち帰る。
 ※以上2点は必ず持って帰り、その他は学校の個人ロッカー、机の中において行ってよい。ロッカー等に入らない場合は、机の横にぶら下げられて、引きずらない手さげ等を用意して使用する。ロッカー、机の中、手さげ等に入れて適切に管理できないものは持ち帰る。

(4) 西中学校 1日の生活の流れ

項目	時間	内容	服装
(朝練習)	(7:30 ~8:10)	(・朝練習でも7:15以前には登校しない。 (・朝練習は、7:30~8:10まで。 (朝会の日は「遅くても7:55」には終了)	(・登校は制服) (※朝読から部 活服は不可!)
登校	8:25 (7:30前 には登校しない)	・大きな声であいさつをする。 ・自転車通学者は点検の後ステッカーをつける。 ・雨天時はカッパを着用。傘さし・並進は厳禁。 ・指定の場所に駐輪する。	・登校は制服
朝会	8:20	・毎週水曜日は朝会。8:20には整列完了 各クラス廊下に整列し、クラスごとに移動。	・朝会は制服
朝読書	8:25 ~8:35	全校一斉に読書をする時間 ・各自読書用の本を持参する。(マンガ・雑誌は除く。)	・制服かジャージか 体育着。部活服×
朝の会	8:35 ~8:45	・大きな声であいさつをする。 ・健康観察で具合の悪い生徒は申し出る。 ・集金等は、必ず朝のうちに担任に渡す。	・朝読書の時間 に同じ。
授業	授業時間は 50分間	西中の生徒として基本的な力をつける大切な時間 ・号令係が前に出て声をかけ、あいさつをする。 ・授業中は人の話をしっかり聞き、ノートをとる。 ・忘れ物をしない。授業道具の貸し借りはしない。 (移動教室時に忘れ物を教室に取りに行かない)	・制服かジャージ、 体育着、 教科で指示さ れたものを着 用する。
休み時間		・授業間の10分間は、トイレに行ったり、次の授業 の準備、特別教室等への移動をしたりする時間。 ・授業開始2分前には教室に入り着席し、授業の用意 を済ませておく。	・必要に応じて 休み時間の内 に着替える。
給食準備 給食	12:40 ~13:20	西中の生徒として生活の基本を学ぶ大切な時間 ・給食当番はてきぱき配る。 ・班ごとにまとまって食べる。 ・はみがきをする。	・当番はエプロ ンと三角巾、 マスクをつけ る。
昼休み	13:20 ~13:35	・校庭等で遊ぶ人も、予鈴がなったら教室に戻る。 ・昼休みに体育館は使用不可。	
授業	13:40 ~14:30 (15:30)	○月 5時間授業 ○火・水・木・金 6時間授業 (確認すべき事項は午前中の授業に同じ)	・午前中の授業 に同じ
清掃	14:40 ~14:55 (15:55)	西中の生徒として生活の基本を学ぶ大切な時間 ・身支度を整え、全員で協力して取り組む。 ・清掃長は、清掃カードを使い始めの会・終わりの会 をする。	・ジャージか体 操着で行う。 バンダナの使 用はない。
帰りの会	15:00 ~15:10 (16:10)	・次の日の連絡は、教科係が責任を持って伝える。 ・忘れ物をしないよう明日の用意を整える。 ・一日のまとめをしっかりして明日の課題を考える。	・朝の会に同じ ※終了まで部活 服は不可!
部活動	帰りの会 終了後~	西中の生徒がととも元気に活動する大切な時間 ・荷物は部活動の活動場所まで持って行く。 ・顧問の先生の指示に従い、楽しく安全に活動する。	・部活動後の下 校時は部活服 も可。

(5) 登校（以下 17 まで一日の流れに従いきまりや留意点を載せました）

①通学路や交通ルールを守り、安全に登校する。7：30前には登校しない。

②自転車通学

- ・ 学校から許可された範囲の人で、自転車点検に合格した人。ステッカーを自転車に貼る。
- ・ 並進はしない。雨の時は合羽を着る。傘差し運転はしない。
- ・ 点検に合格しないものは1週間以内に直す。それでも整備不良の場合は直るまで徒歩通学。
- ・ マナー違反や整備不良で許可取り消し、期限付き徒歩通学の条件は安全部と協議し定める。

（※自転車通学の資料を参考に）

(6) 朝練習がある場合

①7：15前には登校しない。部活動の朝練習は7：30 から 8：10まで。

8：10にはかたづけを終える。※外周はフェンス沿いを反時計回りに走り、7：45まで

②水曜日は朝練習なし。大会等の関係である場合は、朝会に間に合うように終了する。

- ・ 朝読書に遅れた部員がいる部は、活動時間短縮あるいは停止になることがある。

(7) 朝会 （※集会指導の資料を参考に）

(8) 朝読書 （※朝読書指導の資料を参考に）

(9) 朝の会

①朝の会は朝読書に引き続き8：35から8：45まで。（早くても40分までは教室待機。）

②欠席・遅刻・早退・忌引・体育見学をする場合は、生徒手帳の諸届欄に記入・捺印をして、近くの友達などを通して届けてもらうか、保護者が直接学校へ8時頃までに電話連絡してもらう。

③起立、気をつけ、礼、をしっかりとさせる。出来ないときはやり直し。

④出欠確認時（授業中）の生徒の呼名は、『くん・さん』で統一する。

⑤服装の乱れに気づいたときはそこで直させる。朝の会の後で学年職員に報告する。

⑥プログラムを工夫し、生徒に役割を持たせ、活動させ、評価する。

(10) 授業

◆授業の始まりと終わり ※生徒の礼を見届けてから、教師が礼をする。

①号令と動き … 号令担当が教卓の脇で、全員を見て号令をかける。人員や、名札や服装の確認！

始まり：「起立」→【椅子をしまう】→「気をつけ」→「これから〇〇の授業を始めます。」→
→「はい」（全員で）→「礼」（いち・に・さん）→「お願いします」（全員で）→「着席」

終わり：「起立」→【椅子をしまう】→「気をつけ」→「これで〇〇の授業を終わりにします。」

* 「次の授業は〇〇です」 「場所は〇〇です」 *移動教室の場合のみ

* 「次は給食なので、机を班の隊形にして〇〇に移動してください」

* 「机と椅子を前に寄せて〇〇に移動してください」

→「はい」（全員で）→「礼」（いち・に・さん）→「ありがとうございました」（全員で）

②授業が終了したら次の準備を見届ける。※次の時間が空きの場合はその階にとどまり始業を見届ける。

- ・ 体育への着替え。 ・ 技術家庭や音楽室、理科室への移動。

・ 4時間目が移動教室の時は、3校時後に机を班隊形にし、テーブルクロスを敷く、など。

③授業開始時不在の生徒を必ず確認。不明の場合は各階に残っている教師、または学級委員が職員室へ連絡する。

◆授業の受け方

①忘れ物をしない。教科書の貸し借りは禁止。特別教室から教室に忘れ物を取りに戻るのも禁止。

②忘れた場合には、担当の先生に申し出て、指示を受ける。

③前の休み時間に、次の授業の準備をしておく。

④5分以上たっても先生が来ない時は、教科係が職員室へ確認に行く。

⑤聞く場面・書く場面・話し合う場面・作業する場面の切り替えをきちんとする。

授業に関係のないことはしない。教師の許可無く席を立たない。

⑥発表の手順をしっかりと指導する。

- ・ 挙手、指名（・・・くん、さん）、返事（はい）、起立、発表（・・・です）、着席。

(11) 休み時間の過ごし方（飲み物は水筒に水かお茶類かスポーツドリンク）

- ①休み時間は、次の授業の教室移動や授業準備の時間。その後トイレや気分転換の時間にする。
- ②昼休みは予鈴が鳴ったら教室へ戻る。昼休みに体育館は使用不可。硬球の使用も不可。
- ③ベランダ・犬走りは危険なため使用禁止。
- ④他クラスへの出入りは禁止。他学年の階にも行かない。学年によって使ってはいけない階段あり。
- ⑤教室や廊下などで座り込んだり寝ころんだりしない。

(12) 給食（※給食指導の資料を参考にすること）

(13) 清掃（※清掃指導の資料を参考にすること）

(14) 帰りの会

- ①清掃が終わって教室に戻ったら、着替えずに席に着いて、次の日の連絡事項を記入する。
- ②机の上には、その日の配布物、生活記録ノートと筆記用具以外の荷物は置かない。
- ③部活動のない日は、清掃後、制服に着替える。全員が着替え終えてから帰りの会を始める。
- ④プログラムを工夫し、生徒は役割を持ち、活動し評価する。終了時間まで教室から出ない。
- ⑤帰りの会終了後は荷物は部活動の場所に持っていき、教室には戻ってこない。
- ⑥朝、雨が降っていないくて、下校時に降っている場合はジャージ、体育着での下校をしても良い。
※帰りの会前に管理職より全校放送を入れる。

(15) 部活動（※部活動指導の資料を参考に）

(16) 下校（特に自転車のマナーを注意する）

- ①下校時刻をしっかりと守る。下校途中に、近隣店舗や、友達の家への立ち寄り禁止。
- ②下校の服装は基本的には制服だが、着替えの時間などから部活動時の服装も可とする。委員会の場合は、各担当の指示で制服下校かジャージ等下校を決定する。例：作業があったのでジャージ下校可。
- ③下校後外出する場合は、私服に着替えて出かける。家庭生活と学校生活の区別をつける。
- ④下校後用事があり学校に来る場合は、登下校と同じ方法（徒歩なら徒歩、自転車なら自転車）で、制服かジャージを着て、必ず職員室に申し出る。

(17) 各部屋の使用方法

◆職員室の使い方

- ①生徒の入室禁止。カバンを置き、マフラー等はずし、ドアから一步入り、入室の順に従い用件をはっきりと言う。
- ②鍵を持っていくときは、必ず近くにいる先生に「〇〇先生に頼まりました。〇〇を持っていきます。」「〇〇部の〇〇ですが部室の鍵を取りに来ました。」などはっきり伝える。

◆教室等の使い方

- ①他の教室、他学年の階への出入りは禁止。他学年に用事があるときは担任や廊下にいる先生に相談する。
- ②ロッカーや棚の上に、私物を置かない。
- ③荷物は原則ロッカーに入れる。入りきらないバックは各自のイスの下に入れ、通路を確保する。
- ④移動教室時の消灯に心がける。
- ⑤机、椅子などの公共物、教室、トイレなど公共の場を大切にきれいに使用する。
- ⑥廊下は右側通行。走らない。